



(別紙4(2))

事業所名 グループホーム優美

作成日: 平成 23年 10月 13日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	夜間帯想定 of 災害対策の実践に向け取り組む必要がある。また、ホームと地域の相互体制作りが不十分である。	夜間の連絡体制を強化し災害を想定した訓練を定期的に行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・防災マップを活用し避難経路・避難場所を明確にホーム内に掲示する。 ・ミーティング時に月に1度火災警報機による通報をシュミレーションする。 ・運営推進会議において区長・民生員と相談して協力体制を確立していく。 	12ヶ月
2	33	今後ニーズが上がるかもしれない重度化や終末期の支援について医療連携の在り方職員相互のチームワークへの意思確認・看取りについて全職員で協議を重ねる必要がある。	重度化や終末期の看取りについての指針に添い医療連携・職員相互のチームワークがとれるようになる。	<ul style="list-style-type: none"> ・看護婦を中心に勉強会を実施する。 ・協力医療機関との連携の在り方を明確にし本人・ご家族の意向等職員に周知徹底を行う。 	12ヶ月
3	11	職員が外部研修に参加しスキルアップができていない。	職員のモチベーション維持・向上を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・勉強会をとうして職員同士で知識や介護技術の向上を図る。 ・外部研修は周知し意欲的に参加できるよう環境を整える。 ・個人目標管理シートを作成し評価・面談を行う。 	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。